

茗 球

2020年4月29日

茗球会（東京教育大学附属高等学校
筑波大学附属高等学校
排球部 OB/OG 会）

新緑が目には鮮やかな季節のなか、新型コロナウイルス感染拡大が予断を許さない状況ですが、皆さま如何お過ごしでしょうか。

コロナ禍により、附属高校は3月2日から現時点で5月6日まで臨時休校となり、入学式は延期、部活も3月から中止となっております。大変残念ながら、2020年度の院戦は排球部の歴史の中で初めて中止が決定され、例年引退試合となる6月のインハイ予選も中止となり、3年生である129回生にとって2月の大会が最後となりました。部活や129回生の引退時期など、今後検討される予定です。

先の見通しが見つからない状況ですが、茗球会は今年度も例年通りの活動計画を策定しており、昨年度の活動報告と合わせご確認下さい。そのなかで、昨年秋の懇親会ご案内でご連絡させて頂きましたように、今年度から会員の皆さまへの連絡方法について、郵送からEメールに切り替えさせて頂きます。これまで顧問の先生方のご厚意で実施していた会報・ご案内通知などの高校での印刷が難しくなったことを契機に、省エネルギー・ペーパーレスを進め、郵送費用削減、印刷／発送など作業負担軽減を図るため、踏み切らせて頂きました。郵送ご希望の方及びメールアドレスが不明な方へは、印刷を外部発注し、引き続き郵送でお送り致します。メールでお送りした方で郵送に変更ご希望の方、逆にメールアドレスが不明で郵送でお送りした方でアドレス登録頂ける方は末尾の幹事連絡先までご連絡をお願い致します。また、会報は記載内容を絞って紙面数を削減し、写真含め詳細はホームページに記載致しますので、併せてご高覧下さい。大幅な変更となりますが、何卒皆さまのご理解を賜るようお願い申し上げます。

何としてもこの事態を終息させ、楽しく充実した部活が一日も早く再開されることを祈りつつ、今年度の幹事・コーチ一同変わらず活動を展開して参りますので、引き続き皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。

<会長 79回 海老塚 清>

1. 顧問交代のご紹介

2020年4月、長年に渡りバレー部の顧問を務めて頂いた小澤啓先生(物理科)が野球部の顧問に異動されました。後任には、勝田仁之先生(物理科)が復帰されます。今年度は、男女とも、矢田理世先生(英語科)、河野雅昭先生(英語科)とお三方でご担当頂きます。

<87回 落合 悟>

2. 2020年度 学習院戦について

6月6日開催される予定だった2020年度の院戦は、新型コロナウイルスの影響で残念ながら中止となりました。これをもって129回生の大会は全て終了となってしまいましたが、バレー部で培った体力や精神力が今後も様々な場面で彼ら彼女らを救ってくれると信じております。これまでたくさんの応援とご支援本当にありがとうございました。今度ともどうぞよろしくお願い致します。

<126回 伊東 葉音>

3. 男子排球部の活動報告

日頃より OB・OG の皆様による応援・ご支援ありがとうございます。今年度の男子の試合実績は、茗球会の HP をご参照ください。

現在男子排球部は129回生:プレーヤー6人 マネージャー3人、130回生:プレーヤー8人 マネージャー2人の計19人で活動しておりました。

院戦は惜しくも負けてしまいましたが、6月のインターハイ予選を以て128回生は引退し、7月より129回生を中心と

した新チームが発足しました。このチームはレシーブがよく、粘り強いプレーが持ち味でした。また、コーチのアドバイスを踏まえ、主体的にフィードバックができるチームでした。ただ、新型コロナウイルスの影響により、129 回生は、最後の試合が中止となり、いつ引退するのか不透明な状況です。

普段の練習はコーチ中心に学生 OB の力を借りて行っておりましたが、私達では現役生の要望に十分に答えきれないので、先輩方の力をお借りしたいと思っております。ご多忙の折とは存じますが、皆様お誘いの上、ぜひ新型コロナウイルスが終息後、部活にお越しいただければ幸いです。今後ともよろしく願い致します。

＜男子排球部コーチ 124 回 宮沢 拓哉・126 回 黒原 啓太＞

4. 女子排球部の活動報告

卒業生の皆さまからは、いつも暖かい支援をいただきありがとうございます。2019 年度の女子排球部は、128 回生 5 名、129 回生 7 名でスタートしました。怪我を抱える生徒も複数いましたが、それぞれができることをやり、支え合っていました。春の大会ではブロック優勝、院戦では 7 年ぶりに勝利を収めることができました。限られた練習時間を有効に使い、チームワークを大切に、よく考えて、よく話し合いながら日々練習してきた成果です。戦績の詳細は、茗球会 HP をご覧下さい。

夏からは、129 回生 7 名のチームでの活動が始まりました。残念なことに 1 年生の入部がなく、2 年生のみでの活動でした。最も苦しかったのが合宿です。幸い現役よりも多くの卒業生が練習に駆けつけてくれ、圧倒的に練習量が多い合宿でした。現役も卒業生もお互いに涙しながらレシーブ練習をしている場面もありました。1 名マネージャーに転向したため、誰ひとりとして欠けられない状況ですが、練習の合間に歌って踊って、賑やかで明るいチームです。

新 3 年生は引退まで 2 ヶ月となり、例年ですと「今後も頑張ります」と締めくくるところですが、新型コロナウイルスの影響で、2 月の大会以降、全く練習ができていません。引き続きさまざまな場面で見守っていただければ幸いです。

＜女子排球部顧問 矢田 理世＞

5. 夏合宿のご報告

2019 年 8 月 7 日から 12 日まで、例年通り、福島県猪苗代の『アットホームおおほり』にて合宿が行われました。30 人を超える多くの OB・OG の皆様にご参加いただき、とても充実した練習を行うことができました。たくさんのご指導ありがとうございました。

今年は部員数が例年よりも少なく、普段は練習が満足するようにはできないこともあったため、今回は部員 1 人 1 人が合宿を通してたくさんのことを学べる貴重な機会でした。OB・OG の皆様が 1 人 1 人に向き合ってくださいのおかげで、現役部員も夏以降の大会への大きなステップとなったことと思います。

合宿は特に、日頃の練習も、先輩方の支援があってこそ成り立っております。この場をお借りして感謝申し上げます。

今後ともご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

＜127 回 青木 満里奈＞

6. 秋の懇親会のご報告

10 月 27 日(日)に 2019 年度秋の練習会及び懇親会を開催致しました。13 時から始まった練習会では 20 名を超える OBOG の方々に参加いただき、現役の活動の成果を存分に見ていただきました。熱戦が繰り広げられ現役・OBOG 共に汗を流しとても充実した交流でした。

79 回の海老塚会長のご挨拶で始まりました懇親会では、現役や先生を含め 70 名を超える大賑わいの会となりました。各テーブルでは様々な代が混ざりあって食事を楽しみ、中には附属排球部の昔話に目を丸くしていた現役生もいました。先生、コーチのご挨拶に現役主将の決意宣言が続き、59 回の村上さんの締めのご挨拶を頂きました。最後は 124 回村上さんによるエールで締めくくられました。

練習会懇親会ともかけがえがなく、茗球会の歴史や繋がりを改めて感じる 1 日となりました。集まってくれた皆様ありがとうございました。昨年度参加できなかった OBOG の方々も今年度のご参加を心よりお待ちしております。

＜127 回 安田 大輝＞

7. 2020 年度の新規会員のご紹介

<128 回男子排球部>

國井 玲杜:レフトで主将の國井です。チームメイト、コーチ、OB の方々に支えていただき、人間として成長することが出来ました。ありがとうございました。よろしくお願いします。

池田 駿介:セッターでした。バレーのことだけでなく、人としてのマナーなど様々なことを学ぶことができました。卒業後もよろしくお願いします。

川嶋 悠斗:リベロでした！チームスポーツとしてのバレーボール経験は宝物です。OB の方々や先生方、ご指導ありがとうございました！これからもよろしくお願いします！

浅野 博岳:センターでした。横にも縦にも人の繋がりが強いというバレー部の良い環境のおかげで、心身共に充実した3年間を過ごすことができました。ありがとうございました。

今井 惇二:レフトでした。何気なく始めた部活でしたが気がついたら高校生活で1番大切なものになっていました。ありがとうございました。これからもよろしくお願い致します。

安田 祥起:ライトでした。現役の3年間を通して得られたものは多く、とても貴重な経験になりました。ありがとうございました。

福原 菜々美:マネージャーでした。普段の練習から128を支えていただきありがとうございました。これからもよろしくお願いします。

神崎 かのん:マネージャーでした。目標に向かって厳しく楽しく突き進んでいく部の環境に身を置けたことが嬉しかったです。ありがとうございました。

<127 回 中根 陸>

<128 回女子排球部>

佐久間 悠希:センターでした。体力面、精神面共に大きく成長出来た、濃い3年間だったと思います。ありがとうございました。

守山 日向:レフトでした。たくさんの方に支えていただき、充実した3年間を過ごすことができました。ありがとうございました。

阿部 菜里:レフトでした。3年間様々な経験をすることで心身ともに成長することができた実感しています。これからもよろしくお願いします。

山田 舞:セッターでした。チーム競技の楽しさも難しさも味わえた、充実した3年間でした。これからもよろしくお願いします。

鈴木 日有桜:マネージャーでした。たくさんの素敵な人と出会い、充実した日々を過ごさせていただきました。ありがとうございました。

<127 回 岡村 智優>

8. 2019 年度決算報告と 2020 年度予算

2019 年度決算、及び、2020 年度予算の詳細は茗球会 HP に記載の通りです。

2019 年度の年会費収入は、588 千円(前年比+29 千円、計画比△62 千円)に留まりました。また、70 周年に発刊した記念誌・名簿の販売も予算比低調に終わりました。一方、夏合宿の援助が計画比少なくて済んだこと、秋の懇親会を参加者の実費負担のみとしたこと等から、その他の支出をほぼ計画通りに実行して、次年度繰越金(493 千円)は計画比約△10 千円の減少に留まりました。現役への備品購入援助については、要望に基づき、バレーボール 12 個とポールカバー1個(合計約 100 千円相当)を贈呈しました。収支規模は 1,271 千円でした。

2020 年度は、冒頭の会長挨拶の通り、会員の皆さまへの連絡方法を、可能な限り、郵送から E メールに切り替えることで、通信連絡費の大幅な削減(約 110 千円)に取り組みます。その他の現役・コーチ支援はほぼ従来通りを計画していますが、会費収入は引続き厳しい環境が見込まれますので、現役の備品購入援助は昨年比△30 千円の 70 千円としています。次年度繰越金は 446 千円、収支規模は 1,133 千円を見込みます。

9. 会費納入のお願い

<年会費> 社会人3,000円、学生1,000円、浪人生0円

(67回までの卒業の方々=80歳以上になられるの方々、は無料です。)

これまでの皆さま方のご支援に対して心から感謝申し上げますと共に、今年度も昨年を上回る会費の納入をよろしくお願い申し上げます。

① 振込方式 (振込手数料は各自ご負担願います)

<振込口座>

・みずほ銀行 渋谷中央支店 普通 1121967 口座名義:茗球会

・ゆうちょ銀行(旧郵便局) ⇒ (振込用紙は同封していません。銀行窓口の用紙をご利用下さい。)

(a)ゆうちょ銀行から振込む場合 00140-4-543851 口座名義:茗球会

(b)他金融機関からゆうちょ銀行へ振込む場合

〇一九(ゼロイチキョウ)店 当座預金 0543851 口座名義:茗球会

<振込人名>

お手数ですが、氏名の前に卒業回数をお付け下さい。(例:87カイ オチアイ サトル)

② 口座振替方式 (振替手数料は無料です)

金融機関に足を運んだり、インターネットで振込む手間も無く、振込手数料負担も無く、毎年、年会費を収納させて頂きます。

・学生の方々は振込方式にて、毎年 1,000 円をお振込み下さい。

・今後、80 歳に到達される年度以降の振替は停止致しますのでご安心下さい。

<金額> 3,000 円=社会人の年会費

<振替実施日> 原則 7 月 26 日 (今年は日曜の為、翌27日)

<申込み方法>

新たにお申込みの方は、下記連絡先までご一報ください。直ぐに「口座振替依頼書」を郵送致します。必要事項をご記入の上、5月31日(日)までに、返信用封筒にてご返送下さい。

既に口座振替依頼書をご提出の皆さまは、アクション不要です。

10. その他

昨年度から幹事団に 93 回代田眞紀子さんが加わってくれています。どうぞよろしくお願いいたします。

昨年度の総会で会則の一部変更をご承認頂きました。銀行口座の登録住所の確認の為、金融機関から当会の所在地の考え方を会則に記載するよう求められたことによるものです。新しい会則は HP をご覧ください。

今年度も、70周年の記念誌と名簿を販売します。購入希望の方は、下記連絡先まで、希望内容をご一報頂いた上で、年会費とは別に、茗球会口座まで金額をお振込み下さい。(名簿:1冊 500円、記念誌:1冊 1,800円)

登録情報に追加・変更等あれば、下記までご一報ください。

連絡先: 87 回 落合 悟 住所: 〒146-0085 東京都大田区久が原 3-38-9

電話番号 & FAX: 03-6410-2422 メールアドレス: ochiai555@ybb.ne.jp

茗球会 HP: <https://meikyukai.org/>

<8. ~10. 87 回 落合 悟>